

学校での「社会に開かれた学びづくり」の実践例

- － 地域の大人の一人として、金融機関はどう関わり支援していくか－

三菱みらい育成財団の取組みを通じて

2026年6月10日

一般財団法人 三菱みらい育成財団

妹背 正雄

1. 三菱みらい育成財団の概要

【一般財団法人 三菱みらい育成財団】

➤ 三菱グループ150周年(=2020年)記念事業

- ✓ 三菱グループ24社が10年間で合計100億円を拠出
- ✓ グループ150周年記念のメイン事業を、次代を担う若者の育成を目指す
教育活動への助成とすることで、各社首脳陣が一致
- ✓ 事業期間を10年に区切り、基金を作らず、拠出金を事業運営に充当
 - ◆ 理事長:宮永俊一 三菱重工業 名誉顧問(前会長)
 - ◆ フルタイム常勤者は3名(三菱グループ3社から出向)

1. 三菱みらい育成財団の概要

【自己紹介】

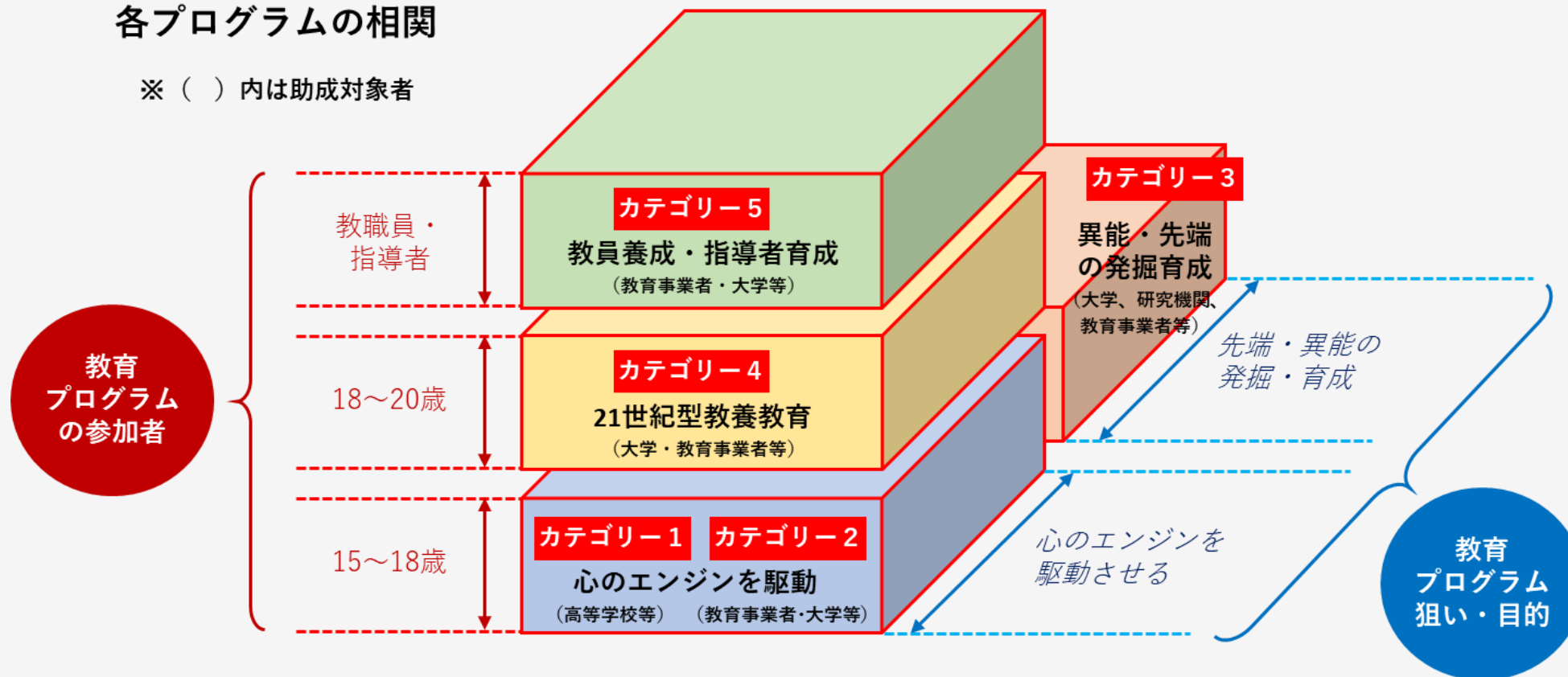
- 1990年 三菱銀行(当時)入行
- 渋谷支店、業務企画部(1996年合併)、営業第三部(流通業)
- 2002年 人事部(企画グループ) 人事制度立案(2006年合併)、ダイバーシティ推進 等
- 池袋支社、リテール関連事業室、人事部スタッフ人事室長、事務企画部部長、三菱 UFJ フィナンシャルパートナーズ(株)取締役社長、(株)丸の内よろず常務取締役 を経て
(「人」に関連する分野を中心に従事)
- 2023 年 3 月より現職 (三菱商事から出向の前任者から引継ぎ、2代目)

1. 三菱みらい育成財団の概要

➤ 助成事業：5つのカテゴリーで助成

各プログラムの相関

※ () 内は助成対象者



1. 三菱みらい育成財団の概要

➤ 助成事業

- ✓ これまでの助成先は、延べ 468機関（原則3カ年継続助成）
- ✓ 2025年度のプログラム参加者総数は 137,600名

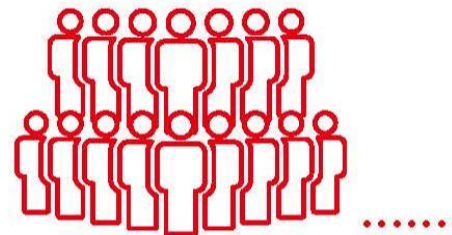
■ 2025年度の
カテゴリー1の助成先

全国 **47**
都道府県



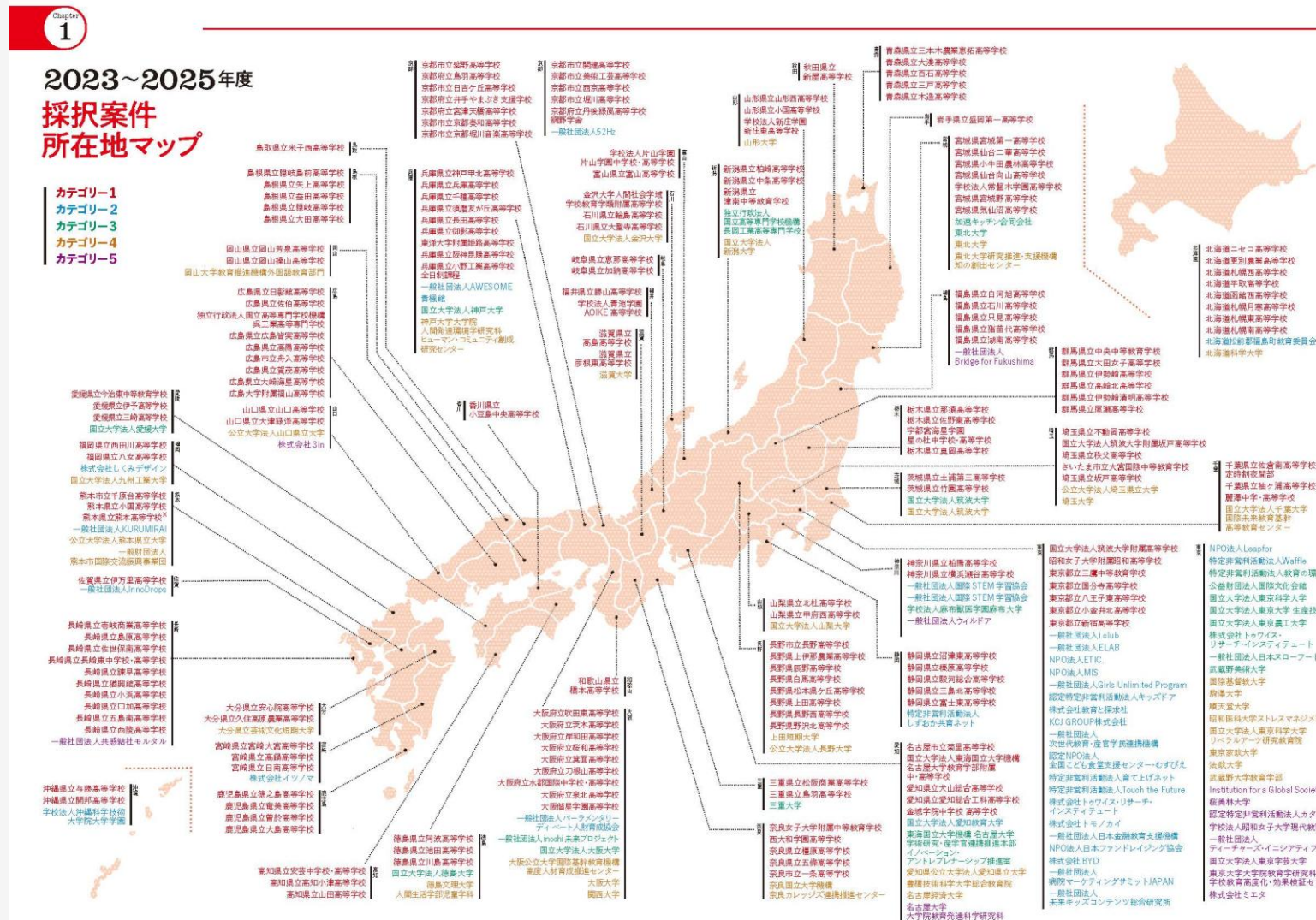
■ 2025年度の
全カテゴリーの対象者数

約 **137,600** 人



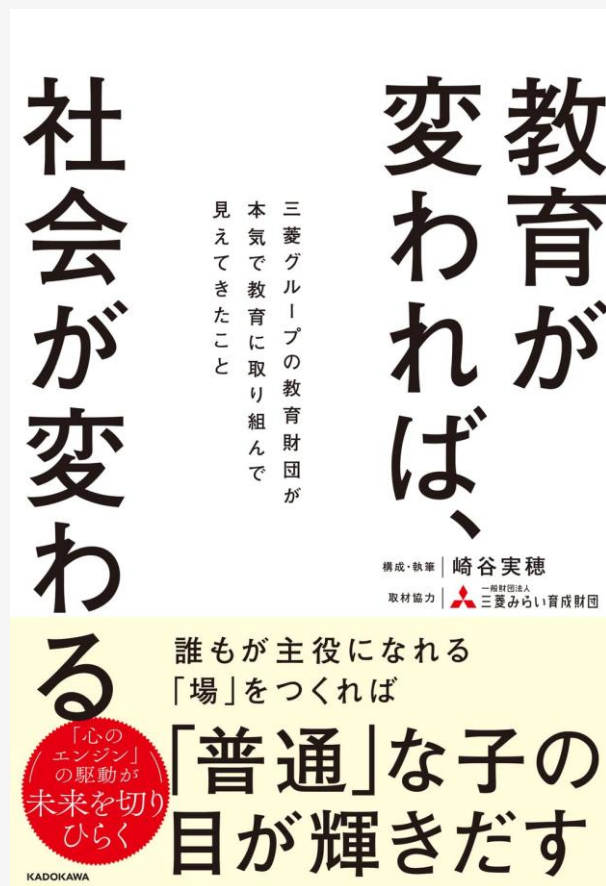
1. 三菱みらい育成財団の概要

➤ 助成先
所在地
マップ



1. 三菱みらい育成財団の概要

➤ 書籍「教育が変われば、社会が変わる」



なぜ、三菱が教育に取り組むのか？

日本の教育の未来は
どうなる？

◆ 高校では「探究の授業」が主体性を育む柱になっている
◆ 教育事業者・NPOなど「学校外の組織」の活動が重要になっている
◆ 「天才」を伸ばして、イノベーターを生む必要がある

◆ 大学1・2年で「リベラルアーツ」をしっかりと学ぶ
◆ 教育を変えるためには「大人」自身が変わる必要がある

三菱グループの教育財団が取り組む、日本の教育を変える活動に迫った、「教育の今」と「教育のこれから」を伝える。
学校・大学・教育事業者・保護者・企業が、50年後の日本のためにできることがわかる！

建築家 隈研吾 氏推薦	子どもたちを コンクリートの箱に 閉じ込めてはいけない	株式会社DeNA 代表取締役会長 南場智子 氏推薦	日本を救うのは エリートじゃない 夢中を手放さない心だ
株式会社ファーストリテイリング 代表取締役会長兼社長 柳井正 氏推薦	「承知しました」と言う 大人になるな	メルカリCEO 山田進太郎 氏推薦	子どもの未来への 三菱の本気

教育が変われば、社会が変わる

三菱グループの教育財団が本気で教育に取り組んで見えてきたこと

著者 **崎谷実穂** 取材協力 **一般財団法人三菱みらい育成財団**

定価 1,540円(税別1,407円＋税)
ISBN 978-4-04-606890-7

KADOKAWA 発行 株式会社KADOKAWA 〒102-8172 東京都千代田区富士見2-12-3 <http://www.kadokawa.co.jp/> 電子版も「BOOK」WALKERJ「https://bookwalker.jp/」で電子版で購入できます。※定価に付したISBNコードは二重のバーコードに利用できます。

お求めは、お近くの書店 またはネット書店で

朝日新聞 2023/4/21 朝刊

2. 社会に開かれた学びづくりと、探究

- 現行学習指導要領（高校：2022年～ 学年進行で実施）
 - ✓ 「社会に開かれた教育課程」を重視。
 - ✓ 従来の「総合的な学習の時間」(2003年～)を高校では「総合的な探究の時間」に。
 - ✓ 必修科目、「週1コマ×3年間」が基本。 週2コマの場合も。
- 「総合的な探究の時間」
 - ✓ ①課題の設定、②情報の収集、③整理・分析、④まとめ・表現（実際は行ったりきたり）
 - ✓ 「自ら問いを立てて」に苦勞しつつ。「研究」とは異なり、プロセスから学びを得る
 - ✓ 小人数グループや個人単位で活動
 - ✓ 探究テーマは、学校の方針や全体テーマもありつつ、生徒各人の興味・関心に応じて

3. 高校生の探究と地域社会との接点

- 高校生の探究的学びへの関わり例 ～ 金融経済分野に限らず、地域の大人の一人として
 - ✓ 講演
 - ✓ 見学やインターンシップの受入れ
 - ✓ フィールドワークの受入れ …生徒の興味・関心に応じて、インタビュー等
 - ✓ 伴走者 …継続的に学校に赴き、壁打ち相手等
 - ✓ 発表会等の見学・コメント（助言者）
 - ・中間発表会 …生徒が異なる視点や気づきを得る
 - ・最終発表会
- ～具体的に進め方をアドバイスしたくなるが、なるべく質問・やり取りで

3. 高校生の探究と地域社会との接点

- 当財団の助成
 - ✓ 高校の場合、総額上限6百万円（年間1～2百万円 ×3年間）
 - 助成金の主な使途
 - ✓ 旅費・交通費：生徒の外出・教員引率、講師・助言者等(地域・大学)の来校、先進校視察
 - ✓ 謝金、委託費：コーディネーター・TA(Teaching Assistant:院生・学生)等
 - ✓ 発表会の外部会場費、消耗品費、備品費(上限あり)
- ～特に公立高校では、各校が(期中変更も含め)柔軟に使える予算はなかなか無い
- ・・・ 無償での支援依頼も（「〇〇高校応援団」のように組織化の場合も）

3. 高校生の探究と地域社会との接点

- 3年間おカネを使った学びづくりを試行錯誤・実践することで、効果を実感できた使途について、助成終了後も継続しようとの動きに
- 資金調達元： 各種の「併せ技」・・・まず効果を作り出し、共有することで
 - ✓ 市町村からの資金支援やコーディネーター派遣
 - ✓ DXハイスクール、都道府県の指定校事業
 - ✓ 同窓会・後援会の支援
 - ✓ 保護者納付金からの捻出
- 「応援団」登録やコンソーシアム組成による、無償での継続支援者も

4. 高校生の探究の意義に関連して

たまに生徒さんに話す機会があると、
こんな話もしています

- 企業人としての実感： 探究のプロセスと仕事のプロセス
 - ✓ 金融機関で、取引先企業の課題やニーズを探るには・・・
 - ✓ まずある程度、業界や企業を知ったうえで、「なぜ？」という興味・関心
(企業の競争力の源泉を探る …強みの本質)
 - ✓ 企業のオーナー経営者や幹部との対話： 問いの持ち方で、話の深度や拡がりに違い
- 外部環境の激しい変化（これまでの30年も）
 - ✓ 企業も事業内容を適応・変化させて生き残ってきた
 - ✓ 個々人も、持ち場持ち場で、自ら考える力、学び続ける力が大切

4. 高校生の探究の意義に関連して

【大学での教養教育と、高校での探究】

➤ 大学でも「総合知」重視の動き

カテゴリー4 助成(21世紀型教養教育)の事例では・・・

- ✓ 学部をまたがった教員、学部をまたがった学生により、対話する授業も
・・・初年次教育に加え、高年次教養教育(3・4年生)でも
- ✓ 教員の異なる専門性に加え、学生も入学時点で、学部選択により視点・特性の傾向あり
・・・混ざり合うことによる気づき

➤ 大学では、そうした授業づくりには、大きな労力

高校では、専門性の異なる教員、多様な興味・関心を持つ生徒が、普通に混在

高校の生徒さんに話す機会があると、
今を大切にしてください、とお話しています

以 上

高等学校で行われている探究とは

群馬県立中央中等教育学校 校長 高橋 みゆき

自己紹介

群馬県高等学校教諭（家庭科）

群馬県教育委員会事務局高校教育課指導主事

桐生市立商業高等学校教頭

群馬県立館林女子高等学校教頭 ☆

群馬県立大間々高等学校校長 ☆

群馬県立伊勢崎高等学校校長 ☆

群馬県立中央中等教育学校校長

探究とは

自ら問いを立て、試行錯誤しながら
一次情報を生産すること

伊高の探究が 世界をつなぐ iTanQ

ITAKA's Inquiry Based Learning "iTanQ"

群馬県立 伊勢崎高等学校



伊高の探究「iTanQ」 みらい育成アワード2025

グランプリ
受賞！

2025.9.20 授賞式：
東京 JPタワーホール



シン・探究人

~Borderless Explorers~

- ・教室を出て五感を研ぎ澄ませて社会を感じる

- ・人と出会う、繋がる

Agency エージェンシー
を発揮する自律した学習者へ！

- ・自分で考えて、自分で決めて、自分で動く

iTanQスタディーツアー

「社会」そのものを知るために、学校を越えて行うフィールドワーク

第1回

2023年6月
青山学院大学・国連大学
大学見学・国連とSDGs



第2回

2024年3月
立命館大学
(京都・衣笠キャンパス)
大学見学・観光地京都の現状



第3回

2024年7月
立命館大学
(大阪いばらきキャンパス)
研究見学・映像制作ワークショップ



第4回

2024年8月
群馬県南牧村
「日本一消滅可能性が高い自治体」
人口減少・過疎地域の現状と対策



第5回

2024年11月
群馬県みどり市
東町域・大間々町域
人口減少・過疎地域の現状と対策



第6回

2025年7月
五島列島／長崎市内
農山漁村民泊体験／
戦争の記憶をめぐる



第7回

2025年7月
立命館大学
(大阪いばらきキャンパス)
研究見学・映像制作ワークショップ



第8回

2025年7月
三重県四日市市
家庭クラブ全国大会
探究活動のロールモデルを知る



第9回

2025年7月
パラスポーツ体験
群馬県立ふれあいスポーツプラザ
「同じ場で共に生きる」とは
何かを考える

第10回

2025年8月
群馬県草津町／
長野原町ハッ場ダム

スタディツアー長崎五島編 R7.7.27～R7.7.30



1～3日目
五島列島福
江島での民
泊体験



3～4日目
長崎東高校との
交流
平和学習



探究型インターンシップ

生徒たちが、自分で選んだ企業や行政機関で
インターンシップを行い、社会課題に気付く

申請型フィールドワーク

探究活動を進めていく過程で、授業日でもフィールド
ワークに出かけることができる

生徒たちの探究テーマ例

- ・景観悪化や環境汚染を伴うプラスチックごみ問題における現状と未来における解決策
- ・VRを用いた理科実験が学習意欲に与える影響：中学生を対象とした実証研究
- ・手作りクッキー 男女による美味しさの違い
- ・中学生における電気エネルギーへの環境対策の意識
- ・みんなのオアシス：インクルーシブ遊具による公園革命
- ・引っ込み思案だった私は、なぜ行動派に変わったのか
- ・長距離走をする人のための満足おやつ
- ・小島の魅力を再発見する
- ・離島(五島市)と本土(長崎市)における女性活躍について
- ・「伊高生高齢者フレンドリー企画」の計画と成果
- ・好きなことは仕事にしない方がいいのか

iTanQスクール(上野ゼミ)

東京大学名誉教授 上野千鶴子氏より指導助言をいただきながら、論文執筆まで行う探究ゼミ



第1期 (2024年度)
伊高:12名／伊高外:9名
第2期 (2025年度)
伊高:10名／伊高外:6名



学校の枠を越えて
山形、埼玉、岡山、長崎の
高校生や県内中学生も参加

R8年度は3期生
が探究中！

iTanQクロス

地域・学校・学年の枠を越えて、全国の生徒・学校関係者・民間企業の方・
地域の方の探究交流イベント



第1回 | 2023年8月

第2回 | 2023年12月

第3回 | 2024年8月

第4回 | 2025年3月

全国
85校
参加

全国41校
147名
参加



第5回 2025.8.19

全国**52** 中学・高校・大学・教育機関
149人参加

第6回 3月28日
上野千鶴子氏リアル登場！

アントレプレナーシップ教育

単に起業家育成するだけでなく、社会課題を発見し、
解決に向けて主体的に挑戦する力や創造性、実行力を
養う教育

群馬イノベーションアワード2025 奨励賞

「小さなキッチンカーから始まる
食の新常識」



○ 地域をよりよくするため、地域における問題に関わりたい

51.8% → 67.4% 15.6pt ↑

○ 私が関わることで、変えてほしい社会状況が少し変えられるかもしれない

44.1% → 57.3% 13.2pt ↑

○ 国際社会の課題解決に貢献したい

48.6% → 61.5% 12.9pt ↑

3年生

1年前と比較して

○ 普段のあなたの幸福度

63.6% → 72.9% 9.3pt ↑

○ 人の挑戦に関わらせてもらえる機会がある

58.6% → 65.1% 6.5pt ↑

○ 将来、見知らぬ土地でチャレンジしてみたい

66.4% → 70.6% 4.2pt ↑

全体的に数値が高い項目

- 挑戦する人に対して、応援する雰囲気がある 89.1%
- 自分とは異なる意見や価値を尊重することができる 92.3%
- この学校に入ってよかったと思う 84.0%
- 学校の一員だと感じている 83.5%
- 18歳選挙権を取得したら、選挙に行くと思う 85.1%

認知能力だけでAIに勝てない

これからの社会においては、**非認知能力**が必要

今までの認知能力を重視した受け身の学びではなく、
非認知能力（自己肯定感、主体性、粘り強さ、協働
性、、等）テストで測れない力を伸ばす学びが重要